



土曜学習「わかまち 多治見大好き講座」 アンケートのまとめ

I. 第3期 美濃焼名人になろう (7/8)

1. 土曜学習に参加するにあたり、不安や心配がありましたか？
A あった 22% B なかった 78%
2. 講座に参加して、どうでしたか？
A よかった 100%
3. 多治見はよい所だと思いませんか？
A 思った 100%
4. 多治見がもっとよくなるといいと思いませんか？
A 思った 100%

②多治見市陶磁器意匠 研究所

c.施設見学

・陶器と陶磁器の違いもよく分かったです。(1年)

・美濃焼の作り方や特徴を詳しく教えていただいたので、とてもよく知ることができました。(5年)

・部屋の役割や陶器と磁器の違い、成形から完成の流れまでを実物を見ながら、さわりながら知ることができ、よかったです。(中1)



d.ろくろ体験

・体験する前は「うまくできるかな。」と、不安だったけど、教えてくれた人が優しく、分かりやすかったので、とても楽しくできました。(5年)

・一番うれしかったことは、ろくろ体験で



す。なぜかという、初めてろくろをやって、教えてくれたお兄さんが「上手だねえ。」と言ってくれたからうれしかったです。(2年)

※「やくならマグカップも」を観ていてろくろに興味をもっていた娘。抽選結果が出る前からとても楽しみにしていました。「陶器を上手につくれるかな？下手だったら笑われるかな？」と言う心配は



あったようですが、とても楽しく参加できたようです。また体験させようと思います。(1年保護者)

③Webex 配信について

※Webex 配信も、音声ありや、一人ひとり映すなど工夫してくださり、大変よかったです。ありがとうございました。(3年保護者)

※初めての参加でしたが、不安も大きかったのですがきょうだいと一緒に参加でき、貴重なろくろ体験にお抹茶にお菓子まで振舞っていただき、大満足な様子でした。Webex も、楽しく視聴させていただきました。(1・3・6年保護者)

※「ろくろって何？」と、最初はイメージがつかず、『やくならマグカップも』で使っているお茶碗など

①多治見市美濃焼ミュージアム



a. 美濃焼鑑賞 ワークショップ

・陶器のクイズも面白かったです。(3年)

・展示品を問題にしたワークシートも、やっていて楽しかったし、みんなの意見を聞いて「なるほど。」と思うこともあり、意見が共有できました。(中1)

・難しい問題の解説も分かりやすかったです。(中1)

b.抹茶体験

・お抹茶も苦いと思ったら、苦くなくてとてもおいしかったです。(3年)

・抹茶を飲んだ時はすっごく苦くて、でもお茶菓子を一緒に食べたりしていると段々慣れてきて、最後はすっごくおいしかったです。(5年)

・お茶碗の柄がいっぱいあり、裏にサインがあったことにびっくりしました。(中1)

・茶碗の裏に茶碗の飲み口がへこんでいることは初めて知りました。茶道では、とてもいい説明をいただき、奥が深いと感じました。(中1)



をつくる道具ということをお伝えしましたが、「難しそう。」と、少し不安そうでした。体験中の様子をリポートで見ていただきましたが、楽しそうにやっている姿を見て安心しましたし、本人の感想を聞いていい体験ができたと思います。(2年保護者)

④ふれあい

・みんな話しかけてくれたり、明るく先生たちが教えてくださったので、来年も参加したいです。中学生の子も楽しかったです。(5年) ※初めて土曜学習に参加した際、「お友達もいないし、もう参加しない。」と、言っていた子が、



ろくろ体験ができるということで、もう一度体験してみようという気になりました。体験自体はもちろんのこと、今回は他校の児童や中学生、先生方と楽しく交流ができたようで、土曜学習への苦手意識が払しょくできたようです。様々な体験ができる土曜学習にまた参加できたらうれしいと思います。本日は大変お世話になりました。(5年保護者)

※こういった体験も調べて申し込みをすればできるかもしれませんが、なかなか自らは行動できないので、とてもよい経験を



させていただきました。今後も土曜学習に参加したいです!!当日のスタッフ(中学生ボランティア)さん。子どもに名前を書いたシールを貼る際、優しく、またフレンドリーに声をかけてくださり子どもたちも安心した様子でした。(3年保護者)

⑤全体を通して



・美濃焼は今や世界中に広がっています。素晴らしいと思いました。(6年) ※コロナ禍で地元の陶磁器メーカーを見学する機会のないまま6年生になってしまったので貴重な経験に感謝し

ております。また、応募者多数の中、きょうだい3人一緒に当選させてくださりありがとうございます。(1・3・6年の保護者)

・講座に参加して「多治見はよい所だと知れてよかったなあ。」「もっと多治見をよりよくしたい。」と思いました。(6年)

・多治見市はとてもよい所だと思いました。それに教えてくださった先生たちがとてもよかったので、また土曜学習をしたいです。(6年)

・「将来は、美濃焼をつくってもいいなあ。」と思いました。(5年)

※祖父が窯焼きをやっていた事もあり、作陶に関する体験は祖父母とのコミュニケーションにつながっていきます。陶芸や粘土にふれることは、直接祖父母とのつながりや愛着が変わっていくようです。姉は6年生なので、今後参加できる機会は限られていますが、「中学生になってもボランティアで参加したい。」と言っており、今回、よい経験をさせていただいているようです。今後も積極的に参加させたいと思います。

※祖父が窯焼きをしていた事もあり、以前から粘土やろくろにふれる機会がありました。そこから、町おこしの陶器をテーマにしたアニメに興味をもった事から、妹にとっては作陶にふれる



ことはそのまま祖父母とのきずなや郷土愛へとつながっているようです。また土曜学習で陶器関連の内容があれば、積極的に参加したいと思ったり、無ければ自分で機会をつくってやりたいと考えております。(以上、6年と4年の保護者)

⑥中学生ボランティアより

1. 土曜学習に参加するにあたり、不安や心配がありましたか? A あった 80% B なかった 20%
2. 講座に参加して、どうでしたか? A よかった 100%
3. 多治見はよい所だと思えましたか? A 思った 100%
4. 多治見がもっとよくなるといいと思えましたか? A 思った 100%

・今回中学生ボランティアは初めてだったけどよかったです。いろいろな文化を学びました。やっぱり多治見は陶器の町ということで、たくさん学ぶことができました。土曜学習に参加して、学ぶだけではなく、下の学年の子をまとめることができよかったです。最初は緊張していたけど、やってみたらおもしろかったです。(中1)

・今日のボランティアを通して、いろいろなことを学ぶことができたのでよかったです。よい経験をする事ができました。次はもっと参加者の子たちに積極的に話をしたいです。また土曜学習をやりたいと思ってもらえるように、私もボランティアをたくさんやって、成長できるよう頑張りたいです。(中3)